

瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用 教科 国語 科目 言語文化

教 科： 国語 科 目： 言語文化 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組 ～ F 組

教科担当者： ()

使用教科書： (数研出版 新編 言語文化)

教科 国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 実社会を生きる力としての言語能力と教養としての文学の読解力・鑑賞力を養成する。

【思考力、判断力、表現力等】 文学の読解・鑑賞を通して感受性を高め自分の思いや考えを広げたり深めたりし、それを表現できるようになる。、

【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値への認識を深めると共に生涯にわたって読書に親しみ、自己の感受性と思考力を高め、言語文化の担い手として、言葉を通して他者や社会に関わろうとする姿勢を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	文章読解力や鑑賞力を身に付け、考える力や深く共感したり豊に想像する力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めた利子、それを言葉で表現できるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めると共に、生涯にわたって読書に親しみ、自己の感受性と思考力を高め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする姿勢を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】□ 古典の言語文化について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 古典の言語文化について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 古典の言語文化について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・古典に触れ、言語文化について理解を深める。 ・古典の言語文化を理解するための基礎的な知識を身に付ける。 単元 「古典に親しもう」 「伊勢物語」	【知識及び技能】 古典の言語文化について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の言語文化について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 古典の言語文化について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	【知識及び技能】□ 文学的表現について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 文学的表現について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 文学的表現について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・言葉の特徴や使い方を理解する。 ・作品の主題を考え、思索を深める。 ・文学史的意義を考える。 ・比喩表現や情景描写の特徴や効果を理解し、鑑賞する。 ・登場人物の倫理・人物像を理解する。 ・歴史的状況と作品の関係を理解する。 単元 「羅生門」	【知識及び技能】 文学的表現について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 文学的表現について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 文学的表現について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】□ 漢文読解の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 漢文読解の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 漢文読解の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・漢文読解の基礎的知識を身に付ける。 ・漢文訓読の方法を理解し、音読できるようにする。 ・故事成語に触れ、現代でも使われている言葉のルーツを知り、言葉に対する認識を深める。 単元 「訓読の決まり」 「故事と成語」	【知識及び技能】 漢文読解の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文読解の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文読解の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○	○	1

2 学 期	【知識及び技能】□ 古文の表現について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 古文の表現について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 古文の表現について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・古典を鑑賞するために、古典を読むために必要な文語の決まりや古典特有の表現を理解する。 ・作品の内容や解釈踏まえ、「自分の物の感じ方・考え方を深め、日本の言語文化について理解を深める。 ・言葉が持つ価値への認識を深めると共に古典のおもしろさ・現代に通底する人間存在についての認識を深める。 単元 「徒然草」 「平家物語」	【知識及び技能】 古文の表現について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 古文の表現について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 古文の表現について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	【知識及び技能】□ 戦争文学の意義について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 戦争文学の意義について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 戦争文学の意義について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・文学作品から戦争の実態を知り、理解を深める。 ・戦争が人の心にもたらす深刻な葛藤を読み取り、戦争に対して自分の考えを深める。 ・現在の「平和」な日常と戦時を対比して戦争と平和について考える。 単元 「沖縄の手記から」	【知識及び技能】 戦争文学の意義について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 戦争文学の意義について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 戦争文学の意義について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	【知識及び技能】□ 中国の漢詩について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 中国の漢詩について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 中国の漢詩について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・漢詩の形式や規則を理解する。 ・音読を通じて訓読の持つ語感・リズムを体感する。 ・漢詩に詠われた情景や心情を読解する。 ・日本で広く読まれた漢詩の文学的意義を理解する。 単元 「中国の漢詩」	【知識及び技能】 中国の漢詩について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 中国の漢詩について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 中国の漢詩について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1

3 学 期	【知識及び技能】□ 古典の和歌について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 古典の和歌について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 古典の和歌について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・二つの和歌集の特徴を理解し、比較する。 ・最古の和歌集の文学史的意義・表現法を理解する・平安時代の超苦戦和歌集の文学史的意義を理解する。 ・和歌の形式の意義、修辞法、技巧、表現法を理解して読解する。	【知識及び技能】 古典の和歌について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の和歌について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 古典の和歌について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	【知識及び技能】□ 日本の短詩（俳句・短歌）について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 日本の短詩（俳句・短歌）について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 日本の短詩（俳句・短歌）について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・短詩の形式や決まり事を理解する。 ・短い文の中に表現された心情や情景を読み取り、鑑賞する。 ・短詩の表現方法を理解し、自ら短詩を作る。 ・短詩の視点、季節感、言語の意義・重要性を理解する。 単元 「短歌」 「俳句」	【知識及び技能】 日本の短詩（俳句・短歌）について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の短詩（俳句・短歌）について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の短詩（俳句・短歌）について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	【知識及び技能】□ 文学作品と社会・時代について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 文学作品と社会・時代について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 文学作品と社会・時代について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・文学作品から時代のありようについて理解し、考える。 ・語り手を含めた登場人物の状況と心情を読解する。 ・手紙という言語伝達手段が持つ特徴と効果を理解する。 ・太宰治の文学史的意義を理解する。 単元 「葉桜と魔笛」	【知識及び技能】 文学作品と社会・時代について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 文学作品と社会・時代について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品と社会・時代について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
							合計
							96